

島根県江津市



波子



江津駅前地区



シビックセンターゾーン



江津本町

地域の歴史や文化、風土や自然を背景として形成される景観はそれぞれの地域の個性や象徴を表し、地域への愛着や誇りをも育む大切な資産です。

江津市は存在意義の構築という視点で「誇りの持てるふるさと」、「好きと言えるまち」をコンセプトとして様々な施策を進めています。その中で、先人たちの知恵と工夫により200年の長きにわたって受け継がれてきた美しい赤瓦の家並み景観は、本市の誇るべき歴史的遺産であり、その継承と新たな魅力のある景観づくりを積極的に進め、後世に伝えることが私たちの大切な使命であると考えています。

赤瓦の家並み景観は、海の青、山の緑に映

える素晴らしいコントラストを醸し出し、人々の心に何とも言えない暖かさと安らぎを与える心地よい生活空間を形成してきました。

しかし、近年においては住宅ニーズの多様化などにより良好な赤瓦景観が失われることが危惧されるような状況となっています。

一つひとつの建物が集まり街が形成され、そして街並み景観が生まれます。個人の所有物にあっても公共性が生じるものが景観だと思います。江津市を主な生産地としてきた石州赤瓦の歴史とそれによって営まれてきた生活や住文化を再認識し、赤瓦の家並み景観を次代に継承するに値する魅力あるものとして、全国にそして世界に誇れる景観まちづくりを進めていきます。



アクセス：広島市から浜田道・江津道路、車で約2時間



中国太郎「江の川」と日本海。
河川と海路交わる要衝の地として栄えた江津市。
渡津、郷田、都野津、跡市、波子、黒松、桜江、ここには
石州という名の赤瓦で造られ、悠久の歴史の中で編まれて
きた稀有の暮らし文化を伝える街並みが良質のまま今に残
されている。

この町には日本人の心に問いかける不思議な魅力がある。